

GOVERNOR'S

2017-18 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760・ガバナー月信

2017
August

MONTHLY LETTER



昭和30年初頭の名古屋駅前

● CONTENTS

- 02 ガバナーメッセージ
- 05 ガバナー活動報告（表敬訪問）
- 07 「会員増強・新クラブ結成推進月間」によせて
- 08 【特集1】名古屋名駅RC小室会長が取り組む戦略委員会
- 10 【特集1】名古屋名駅RC7月開催戦略委員会模様（7/12開催）
- 12 【特集2】地区公共イメージ向上委員会2017-18年度の取り組みについて
- 14 中川運河キャナルアート「コスモス&公園クリーンアッププロジェクト」
- 15 役に立つかもしれないシリーズ2（名古屋名駅RC）
- 17 ワールドフード+ふれ愛フェスタ
- 20 地区大会のご案内
- 21 風の便り
- 22 ハイライトよねやま
- 24 財団室NEWS
- 30 コーディネーターNEWS
- 31 文庫通信



ロータリー：
変化をもたらす

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第 2760 地区
2017-18 年度ガバナー
神野重行

皆さん、こんにちは！ガバナーとなって1ヶ月が経ちました。今月からいよいよガバナー訪問で各クラブに伺います。皆さんとお会いして、率直な意見交換ができることを楽しみにしています。

この1ヶ月間、地区方針等に対し多数のご意見をいただきました。その中から各クラブ皆さんを訪問するにあたり、先にしっかりお伝えしたほうが良いと思ったことを申し上げます。

服部パストガバナーの地区戦略計画を継続する意義

服部パストガバナーの地区戦略計画に対し共感するところが多く、これに私なりの考えを加え今年度の地区戦略を作り上げました。公共イメージ向上に向けたオンラインツールの活用など素晴らしい施策が緒に就いたところであり、成果に結びつけるまでには時間がかかります。そのため就任時に引き継ぐことを表明しました。

当地区が抱える「会員の高齢化と減少、人道的奉仕活動の活性化、ロータリアン以外への広報、デジタル化」の4課題に対する取り組み

会員の高齢化と減少に対しては、少しでも若い方にロータリーを理解して入会いただくことが必要です。

ロータリーの地域社会における認知度が低いことから、これらの人々に対する広報活動が重要になりますが、一方的なお知らせでは、周りの皆さんに本当に理解をしていただくのは難しい。ロータリーブランドを高め、認知して頂くためには、「公共イメージ向上」に向けた取り組みが必要になります。

ロータリーをブランド化していくために、これまでコツコツ取り組んできた奉仕活動を続け、広げていきたい。加えて、地区・各クラブは、県・地元市町村に働きかけをして、自治体と一緒に取り組むことができるような奉仕活動を模索していきたいと思っています。

また、今年度、イアン・ライズリー R I 会長は一人一本の植樹を提案され、人道的奉仕に加えて、我々が住む地球そのものへの働きかけを新たにロータリーの活動に加えられました。ポリオプラスの活動は広く認知されるようになってきましたが、私どものこのロータリーのネットワークをもっとうまく使えるものがないのか考えていきたいと思えます。

このような取り組みを、地域社会の皆様と会員、会員同士をインタラクティブにつなぐためにデジタル化が必要になります。

オンラインツールの活用、My Rotaryの登録推進への取り組み、登録目標

国際ロータリーは非常にコストをかけて、しっかりしたネットワークを構築しました。これだけ大きな奉仕団体が、世界をオンラインで結んだことは非常に意義があります。

我々ロータリアン一人ひとりの活動やクラブの活動をロータリーの仲間同士がより迅速に知ることができ、その活動をソーシャルメディアによって外に発信することで、ロータリーのイメージを向上させたり仲間を増やしたりと諸々の可能性が広がります。

また、オンラインツールの進化に伴い、今まで以上に奉仕活動の成果を数値で表すことが必要になってきます。まずは目標を作り、それに対してどれだけの実績があったかをネットにより数値で測るとというのが、今ロータリーの向かっている方向だと思います。

一方、活動の質を数値で測るのはなかなか難しく、これはSNSだけではできない部分だなど私自身は思っています。質はロータリアンの資質を上げるという中で実現していかざるを得ません。

My Rotaryに登録して、その中身について理解し、それを活用していくことができないと、国際ロータリーの流れについていけません。ぜひMy Rotaryへの登録は少なくとも過半数にしていいただきたいと希望しています。各クラブにいるMy Rotarianがお手伝いをします。

クラブの戦略委員会とは何か？

基本的には地区と同じく、中長期的なクラブのビジョンを作っていたいただくのが最終の目的ですが、まずはそれぞれのクラブで今やっている活動を分析し、こういうところは他のクラブにはない活動だから、もっとこういう奉仕活動をやっていくべきではないのか、あるいは、これについては目的を達したのもうこのあたりでやめてみたらどうか、という議論を深め、次世代ではどんなクラブになりたいかを考えていいただきたいと思っています。基本的にロータリーの単位はクラブであり、各クラブが輝き続けてもらいたい。

ガバナー補佐の皆さんには、地区の戦略計画に基づいてクラブの戦略計画のアドバイスをお願いしました。また、地区の研修委員会と公共イメージ向上委員会も各クラブの例会に積極的にお邪魔をして、戦略計画の作成や実行のお手伝いをします。

親睦に対する考え

先日もRLIで色々議論している中で、ロータリーの親睦とはなんだろうという話が出ました。私は、ロータリーの親睦とは、我々ロータリアンがロータリーの奉仕活動をよりしっかりするための親睦であるべきだと思います。どうも親睦というと親睦活動になってしまっていて、親睦活動をすることがロータリーの親睦だと思ってしまうくらいの感じます。親睦活動は、本来のロータリーの目的でもなんでもありません。

ゴルフをすることは悪くはないけれど、それは仲間と一緒に楽しむことによって、ロータリーの奉仕活動の輪を広げ、一体感を強くして、奉仕活動に邁進していくことが目的なのであって、親睦活動をロータリーの目的にしてしまうと、何をやろう、次はどこへ行こう、ということになってしまいます。ロータリーの親睦は、ただの親睦活動とは違います。

ロータリアンとは何か

1907年に社会奉仕がロータリーの中に生まれて以来、最初は地域で、そしてだんだんその地域が広がり、国際的なネットワークができてからは「世界に良いことをしよう」ということがロータリーの精神になりました。その精神は変わっていませんが、特にこのごろ言われ出してきたのは、まず行動をしないことにはロータリアンではない、ということです。お金を出すことがロータリアンの役目だという考え方は、これからのロータリーでは認められません。自ら活動しないといけないということです。

それから、ロータリーはロータリアンが自分の職業奉仕を基礎にして世界で良いことをしようと取り組んできましたが、ロータリアンだけで良いことに取り組むという時代から、もっと広い輪を求める時代になってきました。それは、自分たちの勝手な都合で言っているのではなく、これまでの色々な活動の結果を見ると、周りと一緒に奉仕活動をした方がより良い効果を出している、周りにより大きな喜びを生み出している、ということが実証されてきたので、そういう流れになってきました。

2017～2018年度地区目標等

1. 2017～2018年度地区目標

(1) 「R I 会長賞」受賞

(2) 「ガバナー賞」受賞

【必須】クラブ戦略委員会の設置

【次のどちらか一つを達成】

① 会員数 増強 3% 以上達成 (2017年7月1日会員数比較)

② 米山記念奨学事業

〔 20,000円以上の寄付/クラブ1人平均・年 (特別・普通寄付合計)
クラブ特別寄付率80%以上達成 (寄付数/クラブ会員数) 〕

(3) 原則として一人一本の植樹

(4) My Rotary 登録率 50%

(5) ワールドフード+ふれ愛フェスタ (10/14.15) への参加

(6) 地区大会 (11/18.19) への参加

(7) 国際大会 (カナダ・トロント 2018年6/23～27) への参加

2. 2017～2018年度 会員負担金

(1) R I 関係

・人頭分担金 【US \$ 60 /人・年】

・規定審議会分担金 【US \$ 1.50 /人・年】

・ザ・ロータリアン購読料 【US \$ 24 /人・年】

(2) 全国関係

・ロータリー財団寄付 【US \$ 180 /人・年】

(内訳) 年次基金年間目標額 【US \$ 150 /人・年】

ポリオプラス基金年間目標額 【US \$ 30 /人・年】

・米山記念奨学会寄付 【20,000円 /人・年】

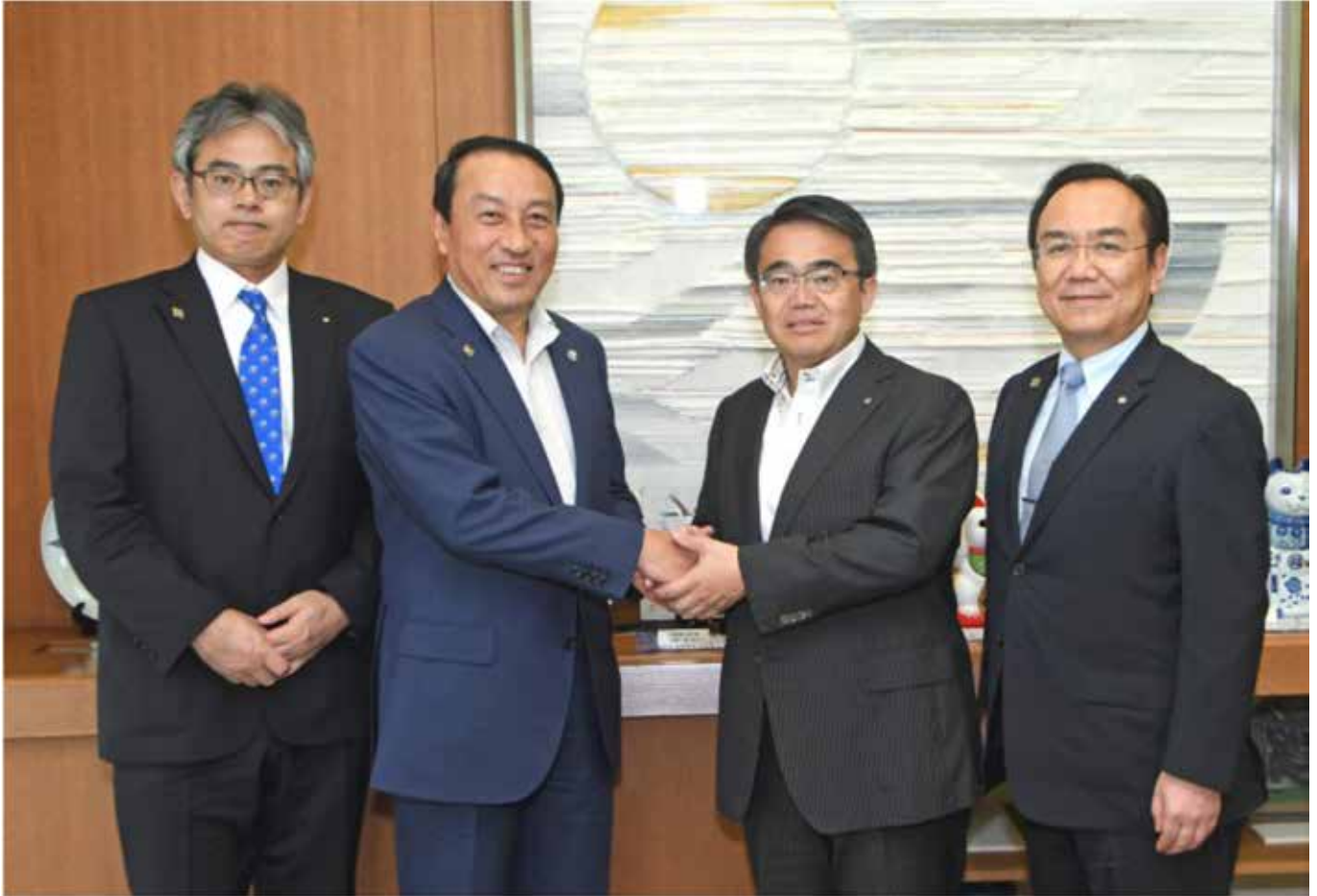
・ロータリーの友購読料 【2,592円 /人・年】

(3) 地区関係

・地区資金 【¥ 11,500 /人・年】

・地区事業費 【¥ 9,600 /人・年】

大村愛知県知事を訪問（7月3日）



神野ガバナーの表敬訪問には、加藤定伸地区幹事、池森由幸公共イメージ向上委員長が同席をした。神野ガバナーは2017-18年度地区大会への出席招請を行い、大村知事はこれを快諾した。また、神野ガバナーからは、ロータリーのイメージ向上に向け、初めての取り組みであるプレスセミナーの紹介、ロータリークラブのネットワークを活用した県との連携強化の提案を行った。



中部経済新聞社長 永井征平様を表敬訪問



神野ガバナーは、7月5日に中部経済新聞社の永井社長を表敬訪問した。表敬訪問には、佐久間武美公共イメージ向上委員会副委員長、加藤祐一地区スタッフが同席した。

神野ガバナーは、ポリオ撲滅、海外への医師団ボランティア派遣など奉仕活動を継続し、また、初めての取り組みであるプレスセミナーなどを通してロータリーの認知度向上を図り、ロータリアン以外にも活動に参加して頂ける方を増やしていきたい旨の抱負を語った。

永井社長からは、ロータリーの発展のため頑張ってもらいたい。とエールをいただいた。





「会員増強・新クラブ結成推進月間」 によせて

地区会員増強委員長
光岡新吾



みなさんこんにちは 地区会員増強委員長3年目の光岡でございます、本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

今年度の神野ガバナーの地区方針は「今日からのロータリーを楽しもう！」です。「楽しむ」の意味は人によって違いがあるとは思いますが、間違いなくロータリーは、絶えず向上意欲を持って、日々研鑽に励んでいる素晴らしい人たちの集まりです。人生の充実感を得られるところです。もっと多くの人々に同じ思いを共有していただくためにも会員増強をお願いします。

この2760地区は皆様方の協力のおかげで、ありがたいことに毎年毎年、新規入会者が300人以上あります。問題なのは退会者も同じくらい出てしまうことです。退会者が特に多いのは12月と6月です。日頃から声を掛け合って、一緒に遊び、一緒に学び、奉仕活動にもどんどん参加して（一緒に汗をかく）、孤立しないようにマメに声を掛け合ってください。

それと今年度も女性の入会をぜひ積極的に行ってください。女性の世界平均は20.1%、日本の平均は5.7%、この2760地区はだいぶ増えてきましたが、まだ5%に達しません。もし自クラブへの入会が難しい場合は、女性の入会できるクラブを紹介しますので是非地区会員増強委員会にご相談ください。

今年度の会員増強の3本柱は

- 1、 自クラブの3年後、10年後の目標人数を決定していただき、クラブ会員に周知、徹底していただく
- 2、 クラブの多様性をつくっていただく。女性、若者、そしてロータリー適齢期でもある退職後の高齢者等
- 3、 楽しいクラブ運営をしていただき会員維持、退会防止。

会員増強委員会一同、今年も一年間、楽しみながら、増強活動に本気で真剣に、取り組んでまいります。皆様方のご協力よろしくお願ひいたします。

「戦略委員会を通して何を目指すか」



名古屋名駅RC
小室健次郎 会長

神野ガバナーは地区方針の行動指針の第一に「戦略委員会の設置」を掲げています。クラブの裁量権が大幅に増し、中長期的な視点が求められる中、ガバナーの出身クラブ・名古屋名駅RCの小室健次郎会長に、戦略委員会について伺いました。

……まず戦略委員会の体制を教えてください。

名駅RCでは前期末5月に立ち上げ、6月から活動を始めました。メンバーは、会長、会長エレクト、幹事、副幹事ほか、中堅、若手、女性を含め10名です。

……最初に取り上げたい議題はありますか？

戦略委員会が立ち上がったばかりで、具体的には何も決まっていますが、まず今のクラブの良い点、改善点の洗い出しから始めます。メンバーの意見を聞きながら進め、メンバー以外の会員からもアンケートを採って参考にしたいと思います。

……入会金、会員資格、職業分類など細則の見直しは？

細則を見直してハードルを下げれば、入会しやすくなるメリットはあります。一方で、既存会員とのバランスもあります。現在の会員構成や、会員増強で狙う層など、さまざまな視点から分析し、今までの枠にとらわれず自由に将来について語りあいたいと思います。

……会員増強のポイントは何でしょう？

若い人と女性ですね。戦略委員会には40代の若い人や女性にも入ってもらいましたので、その人たちの意見を聞いて対策を考えていきます。問題点が見つかれば、細則変更も含めて議論していきます。

【特集 1】 名古屋名駅 R C 小室会長が取り組む戦略委員会

……地区戦略委員会が取り組む公共イメージ向上に、クラブとしてどう対応しますか？

公共イメージ向上の根本は5大奉仕であり、戦略委員会ではその点も検討したいと思います。
名駅 R C では、コーラスの老人福祉施設への慰問、名古屋の夏の風物詩となった名駅薪能、地域文化に貢献された個人や団体を表彰する椿賞など、多くの奉仕活動に取り組んでいます。ポリオなど大きな事業も大事ですが、小さなことの積み重ねも大切です。
奉仕活動はお金を出すだけでなく、一緒に汗を流してもっと地域に溶け込んだ活動を進めたいですね。名駅薪能は、会員も参加して炎天下に1000席の椅子を設営しています。名古屋市内25 R C 社会奉仕委員会で支援する中川運河のコスモスプロジェクトでは、会員が草刈り、整地はじめコスモスの種蒔きに参加しています。

……ガバナーは、パートナーやロータリーファミリーとの連携も求めています。

老人福祉施設の慰問は、名古屋西高校の合唱部と合同で実施することもあります。名駅薪能の会場設営には名古屋中央 R A C にも参加いただきました。コスモスプロジェクトは、(社)中川運河チャンネルアートの活動を支援しています。こうした若い人や地域との交流がロータリーの認知度向上につながると思います。

……課題は何でしょうか？

P R 不足ですね。例えば、名駅薪能は市民にかなり認知されていますが、名駅 R C がやっていることは知りません。奉仕は中身が当然ですが、伝え方も大切。H P、S N S、マスメディアなどでもっと強く発信していきたいです。

……My Rotaryの取り組みは？

名駅 R C の M y R o t a r y 登録率は現在44%です。今後は、新入会員には入会説明会のプログラムに登録案内を取り入れ、既存会員には地区公共イメージ向上委員会へ M y R o t a r y 登録説明の卓話をお願いして例会内で登録してもらう予定です。

私の会長方針は「奉仕の心を育てる」です。単に「奉仕活動をしろ」と言ってもうまくいきません。クラブ奉仕で親しくなり、その仲間が一生懸命奉仕活動をしているのを見れば、「私もやろう」という気持ちになります。基本はクラブ奉仕であり、それが中長期的には、奉仕活動の活性化や、ロータリーの認知度向上、退会防止・会員増強に結びつくと思います。

名古屋名駅RC 「戦略委員会」 活動報告



名古屋名駅RC
幹事・戦略委員会委員
長澤正志

当クラブは、戦略委員会（委員長は会長の小室健次郎）を、6月21日の臨時総会にてクラブ細則改訂の承認を経て、理事会に直結した委員会として正式に発足した。今後は、毎月委員会を開催して、年内に、当クラブ会員に中長期（5年、10年先）の方向性を示す。その後、全員参加型でビジョン、目標数値等をつくり、共有することを、今年度の目標とする。

1. 検討課題（第1回委員会での課題の共有）

（1）クラブ運営に関わる課題

- ・ 会員増強・退会防止に、例会回数、入会と年間活動に関わる費用、例会内容などが影響するか。会員増強にむけたターゲットがあるのでは（若者、女性、外に）？

（2）ブランド向上に関わる課題

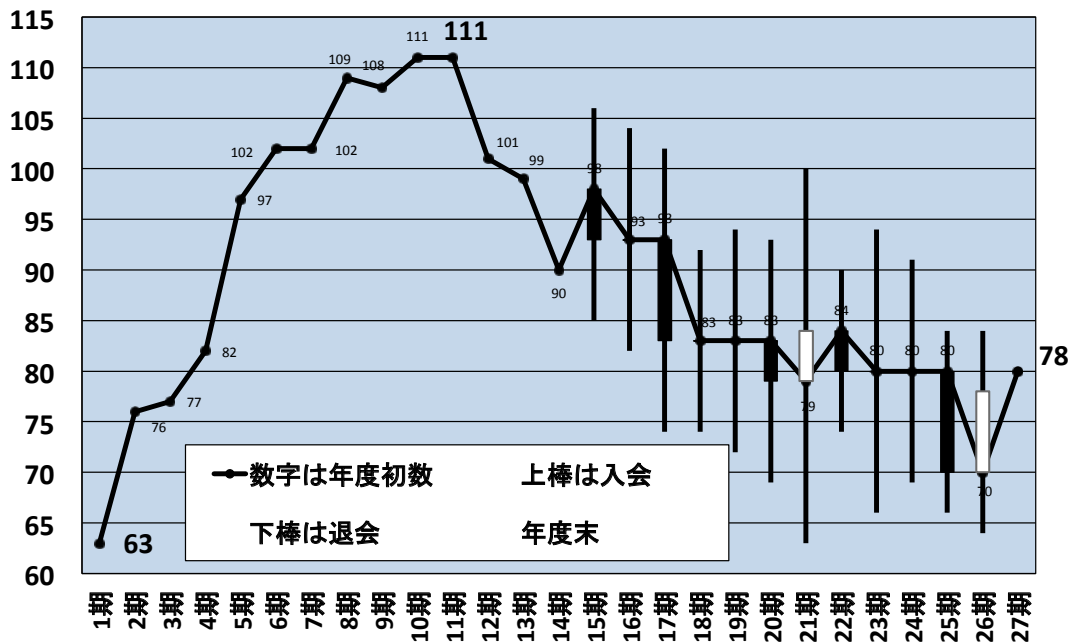
- ・ 10を超える奉仕活動をしているが見直し、又は終了する、又は新しく始める奉仕活動はあるのではないか。それを判断する為のビジョンや価値観を明確にし、共有が必要ではないか。
- ・ これらの奉仕活動に会員はどのくらい参加しているのか。近隣等会員以外の参加者はどれくらいあるのか。
- ・ 認知度が低い。街づくり協議会が多いエリアなので、これらと奉仕活動の協働、情報発信も考えてはどうか。



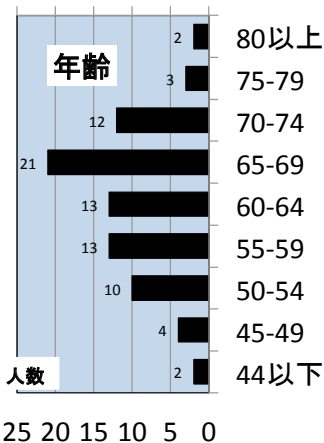
2. 次のステップ

- (1) 課題の取りまとめ
- (2) (1)に基づくアンケートの実施（9月実施）
- (3) 地区委員会へ支援依頼（研修委員会、公共イメージ向上委員会の卓話）

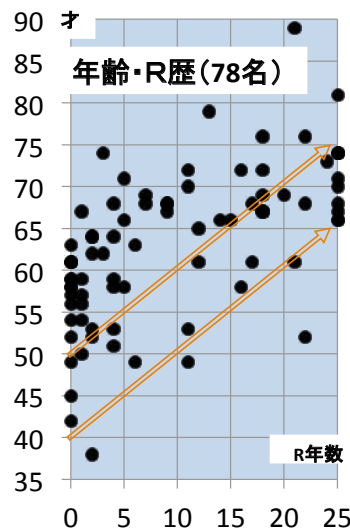
【現状把握】名駅RC 人数推移



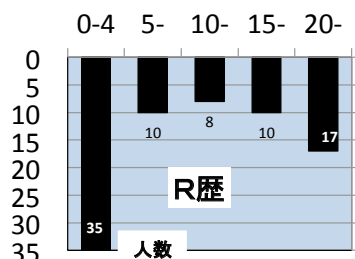
年齢・R歴別 内訳



↑年齢構成
 ①平均65才
 ②最高令89才
 最年少38才
 ・若い世代の入会が必要



←年齢・R歴
 チャーターメンバーの
 設立当時・25年前は
 40才代



←R歴【2極化】
 ①4年未満が35名
 ・早く楽しさを覚えて
 もらう(繋ぎ止め)
 ②20年以上が17名
 ・融合が課題？

地区公共イメージ向上委員会 2017-18 年度の取り組みについて



公共イメージ向上委員会 委員長
池森由幸

2017-18 年度 2760 地区公共イメージ向上委員会として、地区研修・協議会指導者会議で、何故、今、ロータリー活動に関する公共イメージ向上が必要なのかという点について、イアン・ライズリー 2017-18 年度国際ロータリー会長のエレクトテーマ講演を引用してお話をさせていただきました。

その中で、

- ① 男女会員数のバランスの問題
- ② ロータリアンの平均年齢の高年齢化の問題

が挙げられていました。

特に我が国では、その背景に人口動態の長期にわたる低落化があります。この社会状況の変化は容易に改善されるものではありません。経済も人口も右肩上がりであった時には、ロータリーも、知ってか知らずか、その波に乗って会員数が増え、活動も活発でした。しかし、これはこの社会的背景に支えられていたに過ぎなかったと言っても過言ではないでしょう。成長期には、この社会的背景が成長の本質であることに気が付きにくく、それを引きずるように今でも社会的な背景を適切に評価しきれてない成功体験から抜けにくい状況になっています。それ故に、ロータリーも自らがその対応策に乗り出さないと、この大きな波に飲み込まれてしまう事は明白です。

因みに 2760 地区のロータリー会員数は、日本の生産年齢人口と比べても、2012 年からその減少に歯止めがかかっていますが、ロータリー会員の絶対的な数を維持するのには限界が迫っています。

【特集2】 地区公共イメージ向上委員会 2017-18年度の取り組みについて

そこで求められるのが「変化」です。

この「変化」は、今までのロータリーを否定するものではありません。ロータリー活動を、より多岐にわたる「広報活動」によって一般の方に知らしめる必要があります。国際ロータリーでも、「広報」にあたる「PR:Public Relations」と言う言葉を、より「具体的」に「判り易く」するために「公共イメージ向上：Enhancing public image and awareness」と言う言葉に置き換えて使うようになってきました。このフレーズを訳すと、「一般の方から見たロータリー活動のイメージをより高めることであり、そして、それが一般の方に共感を持って受け入れてもらえるようにすること」ということになります。

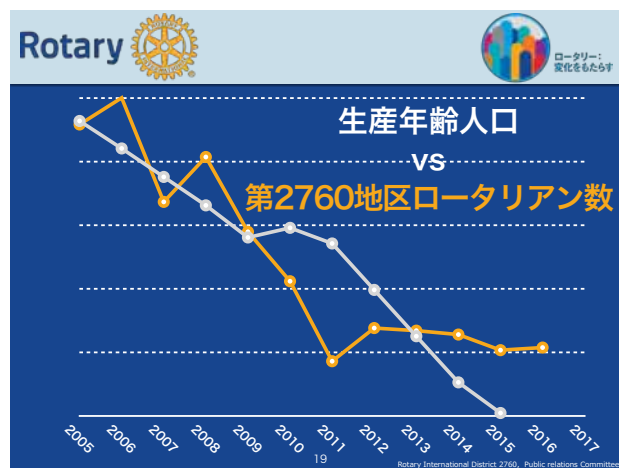
この、「公共イメージ向上：Enhancing public image and awareness」を成し遂げるには、今まで以上に積極的に「奉仕活動」に自ら動くことが求められます。また、その「奉仕活動」も一般の方に知らしめなければ共感を得ることが出来ませんので、どのように一般の方に周知していくのかが大きな課題になります。

そこで、公共イメージ向上委員会では、まず、地区内クラブ会員へ「公共イメージ向上」に関する「この考え方」と具体的な手法についての情報提供を差し上げる機会を多く作りたいと考えています。そのために、各クラブをご訪問して卓話等を通じて、会員諸氏のご理解と、ご協力をお願いしたいと思っています。

また、今期から本格的にマスコミへの情報提供も行いたいと思います。

それは、各クラブで計画されている社会奉仕事業は各クラブでも独自にマスコミにニュースリリースなさっていることと思いますが、地区の公共イメージ向上委員会でも、地区内各クラブから、その社会奉仕事業の概要をお知らせ願って、それをまとめて、毎月、地区内マスコミにニュースリリース発信していきます。また、年に5回はプレスセミナーを開催して、直接マスコミの方に社会奉仕事業の内容をご案内していきます。各クラブの担当者にもご案内差し上げますので、プレスセミナーにご参加いただいて、直接、マスコミの方々に詳しくご説明して下さる機会としてご活用いただければ幸いです。

皆様におかれましても、奮ってご協力の程お願い申し上げます。



中川運河キャナルアート 「コスモス&公園クリーンアッププロジェクト」 名古屋市内25RC社会奉仕委員会

名古屋の真ん中を流れる中川運河は「東洋一の運河」と呼ばれ昭和中期までこの地域の水上輸送を担う物流の大動脈として名古屋経済の近代化を支えました。しかし近年荒れ果てた沿道には倉庫群が立ち並び繁栄した時代の姿を留めてはいません。



名古屋市内25RC社会奉仕委員会では昨年度からボランティア団体の一般社団法人「中川運河キャナルアート」と共に「コスモスプロジェクト」に参画しています。この事業は中川運河沿いの景観を整備するために、公園の清掃やコスモスの種を撒き、運河沿いをコスモスで彩りたいという環境保全を目的に、同法人が8年前から実施しています。

さて、今年の最初の活動は、最高気温を記録した炎天下、6月10日に実施され、地元企業や住民の方々をはじめ愛知大学の学生、福祉団体や口コミで集まった周辺の人々と一緒に、家庭から出る生活ごみ拾いから始まり、素手で小石を除去し、最後にコスモスの種を撒きました。

今年10月にはこの奉仕活動をより多くの方々にも知っていただくため、栄の久屋大通公園で開催される毎年恒例のWFF(ワールドフード+ふれ愛フェスタ)で、コスモスの種を一般の方々にも配布する予定です。この活動が単に委員会支援に留まらず大きな奉仕活動に育て上げたいと考えています

まだ参加されていないロータリアンの皆さん、ぜひ一度参加して頂き、地域の方と一緒に汗をかいてみませんか。

次回は2018年6月10日(日)に開催予定です。

【お問合せ・PJの確認】一般社団法人「キャナルアート」(HP) <http://www.canal-art.org/>
(E-mail) info@canal-art.org



役に立つかもしれないシリーズ 2 (歯周病編)

医療法人 田口歯科医院 理事長 田口 望

今回は、「歯周病とその予防」について、お話をしたいと思います。

歯周病ってなに？

口の中には、約 500 種類以上の細菌が存在しており、毎日普通に歯磨きをするヒトの口の中でさえ細菌数にすると数千億も存在しているといわれています。すなわち爪楊枝の先につく歯垢で数億もの細菌といわれています。口の中の細菌には、歯周病の原因となる歯周病菌の他、カンジダ菌、黄色ブドウ球菌、緑膿菌、肺炎桿菌、インフルエンザ菌など、全身疾患の原因菌も含まれていて 500 種類にも及びます、そして免疫力の低下とともに増殖し、肺炎・脳梗塞・心筋梗塞などの病気を引き起こすことがわかってきました。

口の中にいる歯周病原菌が、歯と歯茎の間から歯肉に入り、歯を支えている組織に炎症を起して、歯を支える歯槽骨という骨を溶かして、最後には歯がぐらぐらになって抜けてしまう病気を歯周病といいます(図1)。かつては、歯槽膿漏と呼ばれていました。

すなわち歯周病は、口腔内の細菌感染症なのです。原因となる歯周病の細菌は PG 菌、AA 菌など十種類程度といわれ、歯周ポケットという歯と歯肉の隙間に潜む歯周病菌は自分だけではきれいにできません。歯医者さんに行って定期的に口腔ケアをすることが最も重要です。病気などにより全身状態が悪くなったり、免疫力が落ちたりすることによってその発生や進行が左右されます。

また唾液のもつ自浄作用によっても洗い流されますが、加齢によって唾液の分泌量が減ることで、さらに細菌が定着しやすくなります。

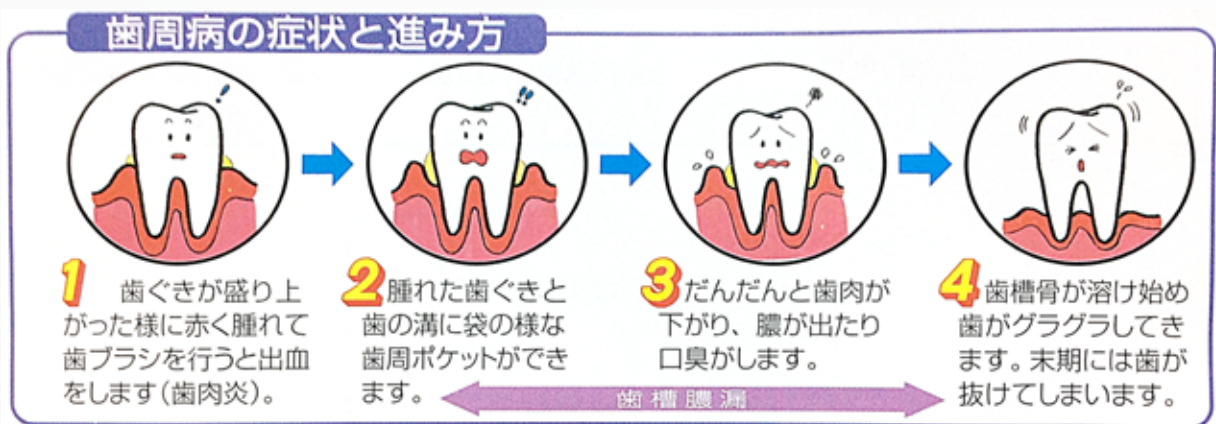


図1：歯周病の症状と進み方

全身を襲う歯周病原菌の恐怖!!

歯周病菌が引き起こすと言われる疾患

⇒動脈硬化・心筋梗塞・狭心症・肺炎・脳血栓・脳梗塞・早産など

心筋梗塞を引き起こす歯周病原菌の一種、PG菌は、炎症を起こした歯茎の血管から入り込み、血液中を流れるコレステロールを血管に付着させる力が強く、血栓を作り、動脈硬化を進行させる原因を生みます。なんと、歯周病患者が心筋梗塞を患う確率は通常の3倍といわれています。

また、口の中の汚れ（歯垢）が多く付着していると、唾液中は細菌まみれとなり、チョットむせただけで、多くの細菌が肺の中に送り込まれ、高齢者で体力や抵抗力が落ちていると、誤嚥性肺炎を起こし死に至ることがあります。

今すぐ実行！歯周病の予防と対策

恐ろしい病気や早産を引き起こす可能性がある歯周病。しかしこの歯周病も早期発見で生活習慣を変えれば、防ぐことが出来ます！歯周病予防と対策：歯医者さんで定期的管理が一番重要です。

<セルフケアー自分自身で行う予防と対策>

*歯周病予防と対策その1：【ハミガキ】

歯の表面を磨くのは当然ですが、その狙いは、歯の表面ではなく、歯周ポケット周辺の歯垢を取り除くように努力して磨くことが重要です。

磨き方の実際は、図2のごとく歯ブラシをあて、細かく振動するようにみがくのが良い方法です。



図2：歯周病に効果のある歯磨き法

*歯周病予防と対策その2 【うがい】

外出中で、歯磨きができないときなどは、食後・間食後にお茶やお水でブクブクうがいをするだけでも効果があります。とくに、加齢とともに、唾液の分泌量が減少し、口腔内の自浄作用が低下していますので、うがいをするのが予防対策となります。うがい薬があれば一番良いです。

*歯周病予防と対策その3 【良く噛む】

両側の歯で、しっかりとよく噛むことが重要です。片側でばかり噛んでいると、噛んでいる側の歯は、食物の接触で自浄作用を生じますが、噛んでいない側の歯は、歯垢がいっぱい付着し歯周病を悪化させます。一口30回噛むと良いとされています。良く噛むことで、唾液の分泌も促進します。

皆様、今日から歯周病予防の考え方を再認識し、実行していただければ幸いです。



第4回

World food + Fure-i Festa

ワールドフード+ふれ愛フェスタ

(WFF)収益金による
インドネシアの子供たちへの
教育支援事業のご報告



ジャカルタのスラムに住む子供たちの教室(4か所)を整備しました。(2017年4月9日)



教室=ベースキャンプと呼んでいます。合計240名の子供たちがここで学びます。



机や図書、扇風機、パソコンなども寄贈しました。



WFFの収益金(100万円)に加え、地区内クラブからの国際奉仕委託資金(100万円)ならびにロータリー財団地区補助金(100万円)の合計300万円の事業となりました。皆様のWFFへのご協力に深く感謝申し上げます。

Rotary
第2760地区



名古屋の中心で
世界の文化を
楽しみましょう!

第5回

World food + Fure-i Festa

ワールドフード+ふれ愛フェスタ

世界の子供たちに笑顔の未来を

期間

2017 10/14(土)▶15(日) 2日間

時間

10:00~17:00まで

場所

名古屋・栄 久屋大通公園
もちの木広場、希望の広場(噴水広場)
(名古屋テレビ塔下から広小路通りまで)



第4回の収益金は、「インドネシアの教育事情」と「ポリオ撲滅」支援基金といたしました。

ロータリーでは、ポリオ撲滅という最大のチャレンジを成し遂げるために、世界各地の会員とサポーターが力を合わせて活動しています。



第5回はフィリピン支援!!

世界の食や民芸品が
名古屋に大集合!!

入場無料!!
雨天決行(雨天中止!!)

歌や踊りなど
イベントも
盛り沢山!!

OS★Uは
ワールドフード+
ふれ愛フェスタの
国際交流サポーター
です!

昨年度入場者数
6万人突破!!

主催 国際ロータリー第2760地区ワールドフード+ふれ愛フェスタ実行委員会

協賛 国際ロータリー第2760地区(愛知県)全84ロータリークラブ

HP <http://www.rotary2760.org/wff/>

後援(予定) 名古屋市、中華人民共和国駐名古屋総領事館、在名古屋大韓民国総領事館、在名古屋カナダ領事館、在名古屋ブラジル総領事館、在名古屋ペルー共和国総領事館

問い合わせ先:WFF実行委員会事務局(RI第2760地区ガバナー事務所) メールアドレス: governor17-18@rotary2760.org

同時開催イベントの
お知らせ

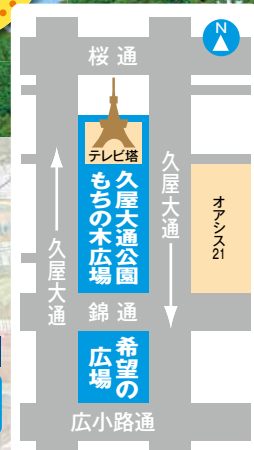
世界大交流祭「ワールド・コロボ・フェスタ2017」がオアシス21「銀河の広場」で同時開催されます。こちらにも是非お立ち寄りいただき、世界の交流をお楽しみください! 楽しいスタンプラリーもご参加ください!

※民芸品・料理の写真は、一部内容が異なる場合がございます。 ※本イベントは雨天決行ですが、台風等荒天の場合は中止となる場合がございます。

イベントHP



2016年
会場の様子



第5回「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」 広告協賛申込書

※以下の項目はすべて必須です。すべてご記入ください。 [お申し込み締切日: 2017年8月31日]

ご参加を希望される方は、下記の必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

<協賛企画メニューー覧>
S~D・紙コップコースの6種類の中からご指定のコースに丸を入れてください。

Sコース [30万円] (社名ロゴ)	Aコース [20万円] (社名ロゴ)	Bコース [10万円] (社名ロゴ)	Cコース [5万円] (社名テキスト)	Dコース [3万円] (社名テキスト)	紙コップコース [10万円] 10口あたり1,000個 (社名ロゴ)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※価格は全て税込です。※S・A・B・紙コップコースに限り、協賛時には、企業ロゴをお早めにご準備ください。

ふりがな					
御社名(団体名)					
ご住所	〒 -				
ふりがな	ふりがな				
ご担当者名	部署名				
T E L	携帯番号				
メールアドレス	@	FAX			
御社ホームページ URL	※協賛いただいた企業様は、WFFホームページに協賛企業として平成30年6月30日まで掲載させていただきます。				
所属ロータリークラブ					

お申し込み先 FAX: 052-201-1670
お問い合わせ先 メールアドレス: governor17-18@rotary2760.org
お振り込み先 りそな銀行 名古屋支店
 ■口座番号: 普通 2694242
 ■口座名義: 国際ロータリー第2760地区 WFF実行委員会 委員長 加藤 一 (コクサイロータリーダイニナナロクゼロチク ダブルエフエフ)

ご記入いただいた個人情報に関しては、個人情報保護法に基づき適切に管理されます。お預かりする個人情報は、当実行委員会からのご案内・ご連絡など、業務上必要な範囲で活用させていただきます。法令に基づく開示要請を除き、あなたの同意なく個人情報を他社へ開示転売などを行うことはありません。お申し込みをもって、ご同意いただいたと見なします。また、お申し出頂いたときには、あなたの個人情報を削除いたします。

第5回 World food + Fure-i Festa ワールドフード+ふれ愛フェスタ



広告協賛募集のご案内

世界の子どもたちに笑顔の未来を

ロータリークラブはさまざまなテーマで奉仕活動に取り組んでいます。「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」の収益金はすべて奉仕活動に使われます。前回の収益金は、「インドネシアの教育事業」と「ポリオ撲滅」支援基金にいたしました。

第5回は「フリレン」支援!!

ロータリーでは、ポリオ撲滅という最大のチャレンジを成し遂げるために、世界各地の会員とサポーターが力を合わせて活動しています。

期間 2017/10/14(土)・15(日)の2日間
時間 10:00~17:00まで **場所** 名古屋・栄 久屋大通公園 もちの木広場、希望の広場(噴水広場)
 (名古屋テレビ塔下から広小路通りまで)

主催 国際ロータリー第2760地区ワールドフード+ふれ愛フェスタ実行委員会
協賛 国際ロータリー第2760地区(愛知県)全84ロータリークラブ
HP <http://www.rotary2760.org/wff/>
後援 名古屋市、中華人民共和国駐名古屋総領事館、在名古屋大韓民国総領事館、在名古屋カナダ領事館、在名古屋ブラジル総領事館、在名古屋ペルー共和国総領事館

問い合わせ先: WFF実行委員会事務局 (R1) 第2760地区ガバナー事務所 メールアドレス: governor16-17@rotary2760.org

協賛いただいた企業様は、WFFホームページに協賛企業として平成30年6月30日まで掲載させていただきます。

同時開催イベントのお知らせ 世界大交流祭「ワールド・コラボ・フェスタ2017」がオアシス21「緑河の広場」にて同時開催されます。こちらにも是非お立ち寄りいただき、世界の交流をお楽しみください! 美しいスタンプラリーもご参加ください!

協賛企画メニューー覧

①アーチ看板	②プログラム看板	③RC活動・コンセプト看板(大)	④RC活動・コンセプト看板(小)	⑤撮影用パネル
⑥ポリオ撲滅キャンペーン看板	⑦ステージ(もちの木広場)	⑧会場ガイド配布チラシ	⑨紙コップ	

※左右の柱にSコース10社、Aコース20社がそれぞれ入ります。
 ※Sコースは、幅25×高さ8cmの範囲まで。
 Aコースは、幅55×高さ5cmの範囲まで。

※(写真1枚につき2社)

紙コップ (10口お申し込みにつき1,000個)

多くのご参加をお待ちしております!

コース	金額(税込)	目標最低口数	社名のサイズ	広告媒体									
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
				アーチ看板	プログラム看板(大)	プログラム看板(小)	RC-コンセプト看板(大)	RC-コンセプト看板(小)	撮影用パネル	ポリオ撲滅看板	ステージ	会場ガイド配布チラシ	紙コップ
Sコース (社名ロゴ)	30万円	10	大	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Aコース (社名ロゴ)	20万円	20	大	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Bコース (社名ロゴ)	10万円	30	中	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Cコース (社名テキスト)	5万円	50	小	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Dコース (社名テキスト)	3万円	50	小	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
紙コップコース (社名ロゴ)	10万円	3	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



真言宗智山派別格本山 大須観音 北野山 真福寺 寶生院

2017~18年度 国際ロータリー第2760地区 地区大会のご案内

大会第1日目 2017年11月18日(土)

- 14:00 地区諮問委員会

- 14:00 本会議 登録受付
- 15:00 本会議 第1日目開会
- 17:00 閉会・点鐘
- 17:20 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 受付
- 18:00 オープニング
- 20:00 閉会

大会第2日目 2017年11月19日(日)

- 9:00 本会議登録受付
- 10:00 本会議第2日目開会
- 12:10 RI会長代理主催顕彰昼食会
- 13:00 午後の部開会
- 15:15 記念講演
講師 池上 彰氏
- 17:00 閉会・点鐘

ファミリープログラム 2017年11月19日(日) 9:00~15:00 大須観音寶生院・ノリタケの森

会場

ウェスティン ナゴヤキャッスル
〒451-8551 愛知県名古屋市西区樋の口町3番19号
TEL 052-521-2121

登録料

〈本会議〉 会員12,000円 ご家族6,000円
〈RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会〉 会員20,000円

国際ロータリー第2760地区 2017-18年度 地区大会事務局

ホストクラブ/名古屋大須ロータリークラブ 〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目6-5 丸越ビル6F

地区大会事務局 TEL 080-3689-2760 E-mail chikutaikai17-18@nagoya-osu.org

名古屋大須RC事務局 TEL 052-251-0181 FAX 052-251-0337 E-mail office@nagoya-osu.org

風の便り

Vol.2 No.15(通刊36号)

新学期を迎え、2ヶ月が過ぎましたので、少し落ち着いてきました。

2016～2017年度 前3ヶ月の動き

5月31日現在の収支計算

		3 末月累計	4 月末実績	5 月末実績
前月繰越金		460,634,499	458,648,987	455,612,023
収入の部	支援金	4,684,770	1,867,736	2,610,500
	雑収入	0	0	0
収入合計		465,319,269	460,516,723	458,222,523
支出の部	奨学金	6,660,000	4,900,000	8,000,000
	振込手数料	0	0	0
	設備費	0	0	0
	通信費	31,117	4,700	18,352
	手数料	0	0	0
	消耗品費	39,165	0	0
	会議費	0	0	0
	備品費	0	350	0
	雑費	0	0	0
支出合計		66,70,282	4,904,700	8,018,352
次月繰越金		458,648,987	455,612,023	450,204,171

(注) 奨学金の月額の違いは、学年度4月～3月のため、3月は卒業生の人数分が含まれます。4月分は進級者及び入学者の在学証明書を確認してから振込しています。次期継続者のうち10名が新規の在学証明書が未提出の為、振込を停止しています。5月に入ってから、在学証明書の確認が出来た者には4月、5月の2ヶ月分を合わせて振込みしていますので、支出額が多くなっています。

5月度地区別実績

2570 地区	4 件	815,000 円	2760 地区	1 件	600,000 円
2580 地区	5 件	675,000 円	2790 地区	3 件	35,300 円
2720 地区	2 件	100,000 円			

※ 地区、クラブ、支援者名はホームページをご覧ください

奨学生の状況(単位：人数)

年度	現在	人数	前期 継続	新規	復学	退学	休学	留年	終了	停止	卒業	次期 継続
175	120	175	128	45	3	0	0	0	2	10	43	120

(注) 5月31日現在の奨学生は12名です。給付予定登録者(高校)の内、5名から在学証明書の提出なし。

文責：委員長/地葉新司/2010-2011PG/湯上 RC)

2017/06/03



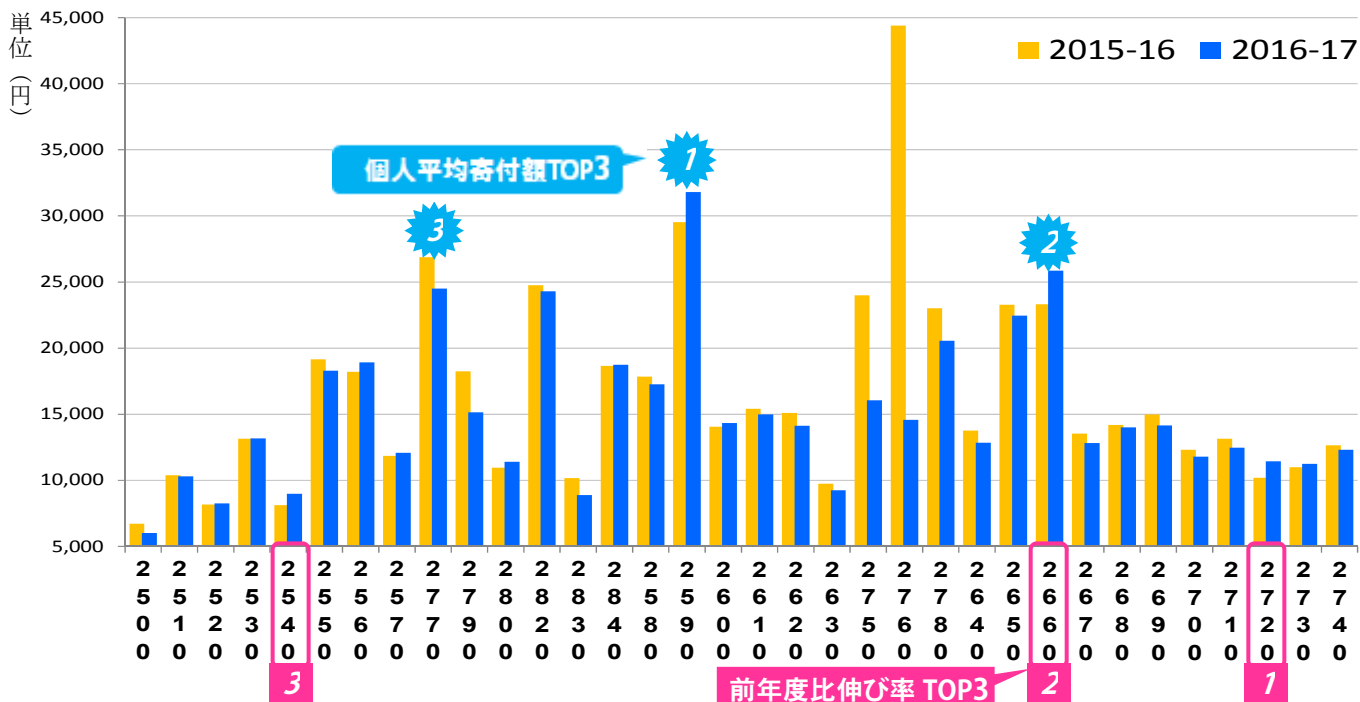
ハイライトよねやま

Vol.208

2016-17 年度寄付金結果 — 予算達成しました —

2016-17 年度の寄付金は約 13 億 7,300 万円で
した。前年度と比べて 13.0%減（普通寄付金
0.8%増、特別寄付金 18.0%減）、約 2 億円の減
少となりました。前年度は大口寄付があり、減
少幅が大きくなっていますが、予算額 13 億

3,000 万円は無事達成することができました。
会員皆さまのご尽力に深く感謝申し上げます。
新年度も引き続き、変わらぬご支援を賜ります
よう、よろしくお願いいたします。



個人平均寄付額 TOP 3

- ① 第 2590 地区 : 31,801 円
- ② 第 2660 地区 : 25,854 円
- ③ 第 2770 地区 : 24,498 円

個人平均寄付額の前年度伸び率 TOP 3

- ① 第 2720 地区 : 112.3%
- ② 第 2660 地区 : 110.9%
- ③ 第 2540 地区 : 110.7%

財団設立 50 周年記念誌を発売しました！

財団設立 50 周年を記念して、奨学会史『ロータリー米山記念奨学会 50 年のあゆみ』を 6 月末に刊行しました。

本誌は、当事業の歴史を 25 年ぶりに編纂したもので、米山梅吉氏の生涯と東京 RC による米山基金の設立、財団法人化とその後の組織拡大、奨学事業のさまざまな試行錯誤と変遷、巣立った学友の活躍など、現在に至るまでに当会が歩んだ歴史を余すところなく記録しています。このほか、国内外の全学友会の紹介、50 周年記念特別座談会、年表などを集録。これを読めば、

よねやまの歴史がすべてわかります！クラブに 1 冊、お手元に 1 冊、米山記念奨学事業への理解促進に、ぜひご活用ください。限定 3,500 部、1 冊 1,800 円（送料込）で頒布します。

お申し込みは当会 HP 50 周年特設ページまで。



ネパール大地震義援金についてのご報告

ネパール大地震に際し、多くの皆さまから寄せられた義援金の最終送金を6月20日に完了しました。義援金総額14,042,247円は、3回に分けてネパール米山学友会口座へ送金しました（すべてUSD建て）。

第1回送金(2015年12月16日):5,000,000円

第2回送金(2016年6月23日):3,000,000円

第3回送金(2017年6月20日):6,042,247円

ネパール米山学友会ではいただいた義援金をもとに、2016年から地震の被災学生に奨学金を支給しています。昨年は厳正な選考を経て小学生～高校生まで25人の支援をスタートし、ネパールの教育制度で12年生の課程修了まで支援を約束しています。この支援計画は3,500万ルピーを基金としており、その利子収入で継続

支援することが可能です。今年度は引き続き23人を奨学生として支援するほか、この7月から被災地の村での新たな支援活動を計画しています。義援金の使途については、今後も続報が入り次第、随時報告してまいります。



学友会メンバーと2017年度奨学生

今年は浄水器を子どもたちへ — 上海米山学友会 —

上海米山学友会が今年も甘肅省臨洮県の小学校へ奉仕活動を実施しました。

標高2,600mにある苟家山小学校は、水が少なくないうえ茶色く濁っており、児童や教員の健康を心配した学友会がお金を出し合い、今年は浄水設備2基を寄贈。7月3～4日にかけて、劉京裕会長以下学友有志7人と家族が遠路はるばる小学校を訪問し、学友や同行した家族も協力して



算数や体育、音楽の授業を行ったほか、寄贈したボールで一緒に遊んだり、学友が手作りし

たナップサックをプレゼントしました。

上海米山学友会は昨年はパソコン、2年前には図書室を同校へ寄贈しています。教員から児童の学習態度が劇的に変化したとの報告を受けたほか、子どもたちから手書きのお礼の手紙を受け取り、感激もひとしおの訪問となりました。



50周年記念式典のご案内

ロータリー米山記念奨学会では、財団設立50周年を記念したフォーラムと祝賀会を来年2月4日に開催します。無事に財団法人として50年という節目を迎えたことを全国の皆さまと共に喜び、次の50年に向けて歩み始めるスタートにできれば幸いです。詳細は決定次第、当会ホームページに掲載し、次号の「ハイライトよねやま」でもお知らせいたします。皆さまのご登録をお待ちしています。

日時：2018年2月4日(日) 会場：グランドニッコー東京 台場

第1部 10:30～12:15 (フォーラム) 第2部 12:30～14:30 (祝賀会)



ロータリー国際大会

2017年ロータリー国際大会が、6月11日の開会式を皮切りに、アトランタのジョージア・ワールド・コンgressセンターで、5日間にわたって盛大に行われました。今大会では、財団100歳を祝う壮大なバースデーパーティー、100周年記念誌の著者によるサイン会、写真展示など、さまざまな催しが目白押しでした。

記事の続きは[こちら](#)

【ポリオ撲滅に向けた12億ドルの誓約】

本大会ではポリオ撲滅を目前に、この戦いを終わらせるために各国政府やメジャードナーが10億ドル以上の寄付を約束しました。日本政府からも安倍晋三内閣総理大臣からのビデオメッセージが流され、5,500万ドルの誓約について言及されました。ビル&メリンダ・ゲイツ財団の共同会長、ビル・ゲイツ氏は、ポリオ撲滅は世界最大の功績の一つとなるであろうと述べ、RI会長ジョン・ジャーム氏は、ロータリーの寄付額を増加し、今後3年間、毎年5,000万ドルを集める寄付目標を発表しました。ロータリーは1985年以来、ポリオ撲滅のために17億ドル以上の資金を調達しています。

24,000人近い観衆を前に、ゲイツ氏は、ロータリーのポリオ撲滅寄付に対してゲイツ財団が倍額を上乗せしてきたマッチングを継続し、7月1日から向こう3年間、年間5,000万ドルまでをマッチング対象とすることを約束しました。ロータリーは、マッチングと寄付を合わせて年間4億5,000万ドルの撲滅活動への資金を確保できることとなります。記事の続きは[こちら](#)

プレスリリース [「ポリオ根絶に向け、グローバルリーダーが連帯」\(ユニセフ\)](#)

【ビル・ゲイツ氏の講演】

6月12日に講演したビル・ゲイツ氏は、ポリオのない世界に向けた大きな進歩と今後の課題を強調しました。ゲイツ氏は、世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)を「世界でこれまでに行われた最も野心的な公衆衛生の取り組み」とし、これまでの歴史的マイルストーンを振り返りました。全世界でポリオを撲滅するため、革新的かつ先見的な役割を果たしてきたロータリーに感謝する、とゲイツ氏。「ロータリーは、揺るぎない目標意識そして全身全霊で力を注げば何でもやり遂げられるという信念でポリオ撲滅の基盤を築いてきました」記事の続きは[こちら](#)



関連ページ

[国際大会 アトランタで一緒に祝おう](#)

[「ロータリーの新しいVR動画を約2,000人が鑑賞」](#)

RIレポート

7月:\$1=¥111

6月:\$1=¥110

寄付振込先：

三井住友銀行 赤羽支店(226)

普通預金 3978101

名義:公益財団法人ロータリー日本財団

明細書送付先: kifu@rotary.org

寄付送金明細書

寄付・認証 [ロータリークラブの手引き](#)

寄付状況

2017年5月末現在

基金種別	日本	世界
年次基金	\$ 11,881,135	\$ 113,644,064
恒久基金	\$ 1,930,267	\$ 23,639,459

寄付総額 世界上位3ヶ国

2017年6月28日現在

アメリカ	\$ 146,025,291
日本	\$ 16,587,800
韓国	\$ 16,387,825

日本の状況

冠名基金数 146

※地区、クラブが設立した冠名基金含む
PHS会員数 684

目標(世界) 2017-18年度

- ・全体:3億1,500万ドル
- ・年次基金:1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:5,000万ドル
- ・恒久基金:2025年までに20億2,500万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:各クラブでベネファクターまたは遺贈友の会会員を1名増やす

寄付目標入力:

[ロータリークラブ・セントラル](#)



ポリオプラス

【野生株によるポリオ症例数】

掲載サイト:GPEIウェブサイト(英語)

ポリオ	国	2017年1月1日 ～6月21日	2016年 (通年)	2015年 (通年)
常在国	パキスタン	2	20	54
	アフガニスタン	4	13	20
	ナイジェリア	0	4	0
常在国 以外	赤道ギニア	0	0	0
	イラク	0	0	0
	カメルーン	0	0	0
	シリア	0	0	0
	エチオピア	0	0	0
	ソマリア	0	0	0
	世界合計	6	37	74

「Thank you Rotary」

WHOとユニセフから、ロータリーへ感謝を伝える動画が公開されました。

<http://polioeradication.org/news-post/thank-you-rotary/> (英語)

あたたかいご支援ありがとうございます！

第二ゾーンEPNZC 坂本 俊雄

2016-17年度も残り数日となり、本年度も、皆様からあたたかいご支援をいただきましたことに、改めて御礼申し上げます。国際大会でのゲイツ氏の講演を聞かれた方も多いと思いますが、撲滅達成のためには、皆様の寄付は不可欠であります。これまで長年にわたり、ポリオ撲滅のため、ロータリアン一人一人が、ご寄付をいただいていたまいりましたが、ロータリー財団の100周年を迎えた中で、今年度は特に、地域でのイベント等を通じて募金活動や広報活動など、撲滅達成に向けた活動の報告を多数いただいております。また、下記のように大きなご寄付もいただきましたので、ご紹介申し上げます。

➤ **ロータリー財団100周年記念シンポジウム**
昨年11月に開催されたロータリー財団100周年記念シンポジウムに、多くの方々の心あるサポートを頂いたということで、主催の日本ロータリー学友会から余剰金1万ドルをポリオ撲滅のためにご寄付いただきました。



右:田中榮次郎日本ロータリー学友会会長 左:柚木裕子シンポジウム実行委員会副委員長 中:坂本俊雄第二ゾーンEPNZC

➤ **東京麹町ロータリークラブ**
5月22日、東京麹町ロータリークラブの例会にてロータリー財団ポリオプラス基金へ100万円の寄付金の贈呈を受けました。

➤ **第2780地区 ポリオプラス基金へのDDF寄贈額世界4位**
アトランタ国際大会では、DDF寄贈額トップ5位が壇上で表彰されました。日本からは第2780地区が4位に入賞し、国際大会の閉会式にて、RI会長から表彰を受けました。



©Rotary International

ポリオ撲滅まで「あと少し」引き続き皆様のご支援を宜しく願います。

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[Rotary Voice ブログ](#)

[財務報告](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリー財団100周年PHS認証状テンプレート](#)

<資料>

[2015-16年度年次報告](#)

[2016年携帯用カード](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引 \(zip\)](#)

[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)

[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」\(ppt\)](#)

<寄付に関するレポート>

<https://www.rotary.org/>からMy

Rotaryにログインし、役職に応じてデータを閲覧できます。

クラブと地区の運営

- ポリオプラスに関するレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- 月次寄付レポート(MCR)
- 寄付者履歴レポート
- バナーレポート
- メジャードナー/アーチC.クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポートなど

【ワクチン由来ウイルスによるポリオの症例について】

世界保健機関(WHO)によると、今月、コンゴ民主共和国とシリアでワクチン由来ウイルスによるポリオの症例が報告されました。シリアでは少なくとも17件、コンゴでは少なくとも4件が確認されています。現在、この事態に早急に対応するため、両国では世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)によりさらなる予防接種活動と現地調査が行われています。記事の続きは[こちら](#)



[「Why Zero Matters」](#)

(リンク先のページ下部に動画があります。)
※日本語字幕付き

寄付・認証

【2016-17年度 年次基金寄付ゼロクラブ数】

2016-17年度
年次基金寄付ゼロクラブ状況

5クラブ

2017年6月28日現在、34地区中、年次基金へ寄付をしていないクラブ数です。

地区内の年次基金寄付ゼロクラブの確認は、月次寄付レポートをご参照ください。
<[My ROTARY](#)→運営する→各種レポート→クラブ/地区のレポート→寄付&認証→レポートを見る→月次寄付レポート>
※通常、ご寄付から約2週間後にレポートへ反映されます。

【2016-17年度 寄付の締め切り】

年度内のご寄付は、6月30日に着金、寄付送金明細書が日本事務局に到着している必要があります。送っていただいた寄付送金明細書に不備があり、寄付者やクラブの担当者へ確認が取れない場合は、手続きが完了せず次年度のご寄付となる可能性もございますのでご注意ください。

リソース

＜資料＞

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイントについて](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ パンフレット](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ入会フォーム](#)

ポリオ撲滅

[2016-17年度会長賞](#)

[2017-18年度会長賞](#)

地区財団活動資金 (DDF)の寄贈:

ポリオにDDFを寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例:DDF2+WF1+ゲイツ6=9

• [2017-18年度DDF寄贈書式](#)

• [地区で利用可能なDDFの確認](#)

※ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブには、次年度に感謝状が贈られます。また、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に表彰状が贈られます。

【ロータリーの為替レート(RI レート)の変更について】

RI理事会は6月の理事会会合で、ロータリー為替レート(RIレート)の方針への変更を承認しました。この変更は、米国の会計原則に適切に沿うことを目的としたものです。

RIレートは、市場為替レートにおける最低3%の変動がなくとも、変更されることとなります。その結果、RIレートはほぼ毎月変更されることが予想されます。

今後も、新たな月が始まる直前にRIレートを公表し、My ROTARYの為替レートのページに表示いたします。

My ROTARY「[為替レート](#)」(My ROTARYのトップページにあります。)



【RI会長テーマのネクタイ&スカーフ】

2017-18年度のRI会長テーマネクタイとスカーフが入荷いたしました。それぞれ150ドルでのお取り扱いとなっており、年次基金へのご寄付として加算されます。2017-18年度のテーマロゴのデザインは、多様性を表しており、違った背景を持つすべての人種・民族の人たちが、変化をもたらすために、ロータリーという名の下に集結する、という意味を持っています。



送金先につきましては、通常の寄付の口座とは異なりますので、ご希望の際は RJPNTRF@rotary.org までご連絡下さい。数に限りがあります。なお、税制上の優遇措置の対象にはなりません。

表彰

【「世界を変える行動人：平和の推進者」賞への推薦について】

「世界を変える行動人：平和の推進者」賞への推薦について、メールが送られていますが、ガバナーエレクトは、現ガバナーと相談した上で、資格を満たすロータリアン1名と元ロータリー平和フェロー1名を本賞に推薦することができます。受賞者は、2017年11月11日(土)に、スイス・ジュネーブの国連で行われる「ロータリーデー」において表彰されます。締切は2017年7月31日(月)です。詳細は、6月に地区に送られたメールをご参照ください。

リソース

<補助金>

- [地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)
- [グローバル補助金ガイド](#)
- [重点分野の基本方針](#)
- [モニタリングと評価の計画について](#)
- [地域調査の方法](#)
- [経済と地域社会の発展プロジェクト戦略](#)
- [基本的教育と識字率向上プロジェクト戦略](#)

補助金を申請する

- [グローバル補助金 計算表](#)
- [グローバル補助金 研修計画](#)

補助金による旅行

- [旅行禁止国のリスト](#)

<連絡先>

- [補助金担当者一覧](#)
- [重点分野担当マネージャーの連絡先公式名簿](#)

地区ロータリー財団委員長のリスト

- [地区補助金小委員会委員長のリスト](#)
- [地区奨学金小委員会委員長のリスト](#)
- [地区VTT小委員会委員長のリスト](#)

<オンライン手順>

- [補助金センターのご利用ガイド](#)

<資格認定>

- [地区の覚書\(MOU\)](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)
- [クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

<プロジェクトのヒント>

- [ロータリー奉仕コネクション](#)
- [プロジェクトライフサイクル](#)
- [プロジェクトの閲覧](#)
- [ロータリーショーケース](#)

<奨学金>

- [奨学金の提供](#)
- [ロータリー平和フェローシップ](#)
- [ロータリーの学友](#)
- [グローバル補助金候補者のテンプレート](#)

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました

2017年5月24日～2017年6月28日 確認分 (敬称略)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2760	名古屋中	國友 昌大	2760	名古屋北	中村 陽公
2620	大槻	渡辺 康一郎	2770	川口	田中 徳兵衛
2830	八戸南	長嶺 康廣	2570	熊谷	前嶋 修身
2660	第2660地区		2740	第2740地区	
2760	第2760地区		2680	第2680地区	
2700	福岡城西ロータリークラブ		2760	豊田ロータリークラブ	
計	6名 4地区 2クラブ ※日付順				

注: オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<視聴覚資料>

- [ウェビナー](#)
 - [ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」](#)
 - [ブランドリソースセンターロータリーの動画ページ](#)
 - [ロータリーのビデオ](#) (日本語)
 - [VIMEO](#)で検索 ※こちらはロータリーのウェブサイトではありませんので検索語にRotaryを入れます。登録しなくても検索・視聴はできます。
- 検索例: Rotary VTT

今後の予定

7月8日	第3ゾーン戦略計画推進 セミナー(岡山県)
10月24日	世界ポリオデー
11月20日 21日 22-23日	ロータリー財団地域セミナー メジャードナー午餐会 ロータリー研究会

ロータリー財団100周年



ロータリー財団は、きれいな水の提供、疾病との闘い、平和の推進、基本的教育の提供、世界的なポリオ撲滅活動など、多くのプロジェクトを通じて人道奉仕の最前線に立ってきました。

- [ロータリー財団100周年特設サイト](#)
- [財団100周年の推進用リソース\(WEBページ\)](#)
- [財団100周年のロゴとガイドライン\(ZIPファイル\)](#)
- [推進用ビデオ](#)
- [財団100周年の推進キット\(ZIPファイル\)](#)
- [ロータリー財団の歴史\(WEBページ\)](#)
- [ロータリー財団100年誌](#)
- [財団100周年記念コイン型キーホルダー\(10ドル\)](#)



(100年誌とキーホルダーのご注文は、[日本事務局業務推進・資料室 rijpnpi@rotary.org](mailto:rijpnpi@rotary.org)までご連絡ください。)

国際ロータリー日本事務局財団室

清水優季

Yuki.Shimizu@rotary.org

山本律子

Ritsuko.Yamamoto@rotary.org

縄田 怜

Satoru.Nawata@rotary.org

望月彩乃

Ayano.Mochizuki@rotary.org

〒108-0073

東京都港区三田1-4-28

三田国際ビル24階

Tel:03-5439-5805

Fax:03-5439-0405

(単位:米ドル)

ロータリー財団 2016-17年度 5月末 地区別寄付報告

地区	会員数	年次基金 地区目標	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	その他の基金	恒久基金	合計寄付額	同時期 前年度比				
									年次基金	ポリオ プラス	その他の 基金	恒久基金	合計
2500	2,261	85,100.00	89.14	201,541.82	22,463.39	4,200.00	33,000.00	261,205.21	111.79%	90.03%	-	816.49%	124.81%
2510	2,536	241,497.00	110.39	279,950.22	40,236.68	5,040.00	2,000.00	327,226.90	104.70%	101.07%	-	-	106.52%
2520	2,284	49,333.00	88.97	201,435.00	22,476.09	1,750.35	13,000.00	238,661.44	134.34%	97.41%	-	49.73%	119.84%
2530	2,371	163,540.00	92.10	218,377.50	32,601.53	1,050.00	26,524.51	278,553.54	117.58%	372.72%	1000.00%	260.75%	136.04%
2540	1,122	54,795.00	67.22	75,422.73	6,396.82	0.00	7,500.00	89,319.55	108.49%	306.35%	0.00%	750.00%	121.34%
2550	1,705	62,600.00	145.81	248,607.07	19,856.26	2,100.18	35,055.33	305,618.84	104.86%	87.10%	-	493.34%	114.47%
2560	2,094	133,049.00	148.91	311,808.23	26,569.76	2,100.00	5,078.43	345,556.42	121.73%	163.09%	28.57%	44.16%	118.63%
2570	1,606	103,195.00	136.30	218,900.24	41,975.39	2,100.00	31,153.93	294,129.56	100.88%	96.54%	25.00%	95.60%	97.56%
2580	3,017	382,450.00	158.98	479,649.50	60,007.21	5,367.64	74,279.94	619,304.29	123.74%	153.87%	255.60%	275.45%	135.90%
2590	2,050	271,321.00	154.73	317,197.22	89,102.33	0.00	146,000.00	552,299.55	103.36%	76.91%	0.00%	238.37%	113.50%
2600	1,957	243,913.00	169.28	331,277.94	57,608.38	258.62	19,645.73	408,790.67	136.69%	377.21%	-	123.00%	149.41%
2610	2,615	279,020.00	129.94	339,795.88	10,474.45	0.00	6,000.00	356,270.33	138.78%	528.20%	0.00%	200.00%	139.09%
2620	2,954	285,407.00	132.02	389,991.26	39,987.91	16,275.00	78,584.97	524,839.14	91.14%	82.62%	1550.00%	163.38%	99.88%
2630	3,075	390,820.00	135.11	415,468.95	34,224.64	8,090.70	148,330.01	606,114.30	106.09%	106.18%	809.07%	645.38%	135.35%
2640	1,865	54,400.00	121.43	226,467.51	14,484.56	2,100.00	9,488.66	252,540.73	90.11%	36.12%	210.00%	23.85%	76.02%
2650	4,588	320,794.00	176.28	808,778.13	79,935.99	12,686.21	111,655.49	1,013,055.82	108.74%	104.87%	1208.21%	103.46%	109.05%
2660	3,576	314,948.00	170.64	610,218.46	203,074.82	78,990.47	114,118.18	1,006,401.93	110.89%	144.75%	261.13%	243.07%	131.08%
2670	2,951	134,727.00	94.27	278,202.88	47,959.93	1,680.00	86.21	327,929.02	104.99%	89.67%	-	8.26%	102.64%
2680	2,831	331,519.00	126.85	359,108.75	44,001.91	15,023.40	64,800.00	482,934.06	136.82%	135.82%	165.09%	1599.32%	156.79%
2690	3,050	348,880.00	149.13	454,853.49	160,294.49	6,300.00	96,002.00	717,449.98	98.68%	115.64%	600.00%	223.26%	111.48%
2700	3,118	201,834.00	108.80	339,245.25	51,939.84	6,300.00	0.00	397,485.09	187.27%	141.54%	-	0.00%	181.61%
2710	3,282	358,250.00	143.16	469,855.79	93,700.62	0.00	83,294.94	646,851.35	115.89%	105.97%	-	93.17%	110.91%
2720	2,355	25,900.00	107.57	253,317.92	20,217.30	0.00	65,080.00	338,615.22	119.92%	123.05%	0.00%	424.76%	136.40%
2730	2,336	84,985.00	84.09	196,422.87	20,828.07	0.00	5,220.00	222,470.94	126.33%	140.98%	-	81.06%	125.91%
2740	2,206	147,522.00	78.33	172,797.82	20,905.40	0.00	19,300.00	213,003.22	117.12%	180.99%	-	212.48%	126.66%
2750	4,805	645,847.00	167.43	804,497.23	182,895.95	12,621.55	291,265.47	1,291,280.20	110.52%	137.37%	17.62%	295.31%	125.20%
2760	4,743	669,879.00	177.97	844,096.24	51,108.64	0.00	99,459.79	994,664.67	118.82%	155.66%	-	195.95%	125.27%
2770	2,554	269,538.00	189.77	484,671.79	123,145.74	19,850.40	169,285.64	796,953.57	100.06%	92.57%	92.18%	88.59%	96.01%
2780	2,308	398,945.00	166.26	383,736.08	92,148.40	46,150.00	50,378.23	572,412.71	109.65%	104.27%	-	88.43%	115.56%
2790	2,732	196,541.00	111.02	303,300.00	39,211.14	0.00	52,100.00	394,611.14	100.88%	168.44%	0.00%	97.20%	103.97%
2800	1,622	64,600.00	111.38	180,650.70	6,624.05	0.00	7,500.00	194,774.75	134.75%	460.89%	-	208.86%	140.04%
2820	1,939	242,990.00	153.84	298,288.30	46,419.32	2,625.00	49,800.00	397,132.62	107.53%	111.03%	83.33%	116.78%	108.80%
2830	1,173	74,497.00	99.74	116,990.10	18,695.31	0.00	3,170.29	138,855.70	121.52%	73.54%	-	77.35%	110.39%
2840	2,058	231,230.00	129.35	266,212.33	45,895.56	525.00	12,109.12	324,742.01	98.11%	125.52%	16.67%	79.67%	99.54%
日本	87,719	7,863,866.00	135.45	11,881,135.20	1,867,467.88	253,184.52	1,930,266.87	15,932,054.47	112.60%	116.80%	141.35%	167.64%	118.18%
世界	1,207,906	77,244,743.00	94.08	113,644,063.80	29,295,235.92	12,685,256.74	23,639,458.85	179,264,015.31	113.49%	134.31%	98.79%	161.83%	119.99%
日本の割合	7.32%	10.18%	-	10.45%	6.37%	2.00%	8.17%	8.89%					



■ 各ゾーンにはロータリーコーディネーター(RC)、ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)、恒久基金／大口寄付アドバイザー(EMGA)の3人のコーディネーターと1人のアドバイザーが国際ロータリーから任命されています。私どもの役割は、研修者、コンサルタント、アドバイザーとして、ガバナーと地区チームの皆さまをサポートすることです。会員の入会と参加の促進、地域社会でのロータリーの推進、ロータリー財団の支援を通じて国際ロータリーの戦略計画を遂行するために、ガバナーの皆さまと地域リーダーがチームとなって協力することが重要となります。従いまして、地区セミナー、地区大会、PETS、地区研修・協議会などにおいて、それぞれの分野に関するプレゼンテーションを行うことのできる機会がありましたら、お手伝いをさせていただきます。コーディネーター、アドバイザーおよびコーディネーター補佐一同、今年度が皆さまにとって実り多い1年となることを願っております。



第1ゾーン ロータリーコーディネーター 酒井正人 (RID2510:函館五稜郭RC)

RCの主な役目は「クラブのサポートと強化」で、特に会員増強に向けた支援であります。しかし、ご承知のようにゾーンの再編が行われ、日本は2.5ゾーンに縮小されることとなります。これを元に戻すためには約6千名の会員を純増しなければなりません。日本には2千強のロータリークラブがあります。5年間で各クラブが純増3名を達成できれば決して夢のような話ではないと思います。みんなで頑張りましょう。



第1ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 鈴木秀憲 (RID2570:吹上RC)

公共イメージと認知度の向上のために行うべき事は、①我々ロータリアンの活動について ②世間へ発信する内容について ③世間へ発信する方法について の三つに分けられると考えます。単に広報するのではなく、「世間の方々の良いイメージでロータリーについてご理解頂く」事が大切です。この観点から、今後上記①,②,③について、皆様と共に考えたいと存じます。どうぞ宜しくお願い致します。



第2ゾーン ロータリーコーディネーター 田中正規 (RID2760:西尾RC)

昨年4月の規定審議会はロータリーの歴史上の転機と言われています。すなわちクラブの裁量が大きく、柔軟性が増しました。柔軟なクラブ運営(例会の形式の多様化、出席要件の緩和、異なる会員種類の提供、例会スケジュールの変更等)とクラブの強化が求められています。それには例会の充実、多くの会員のリーダーシップの発揮、ビジョンの作成、新会員の指導等があります。戦略計画に基づき、目標設定、行動計画の立案、実行が必要とされます。そのために、RIから多くのリソースが提供されています。私たちゾーンのロータリーコーディネーターも利用してください。



第2ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 渡辺治夫 (RID2780:横須賀RC)

国際ロータリー第2ゾーン「ロータリー公共イメージコーディネーター」という身に余る重責に身の引き締まる思いであります。RPICの任務に初めて取り組みますが、誠心誠意務めてまいりますので皆様のお力添えを賜りたくお願い申し上げます。イアンH. S. ライズリーRI会長は、「ロータリーとは何ですか?」という問いに「自らの『行動』によって答えましょう」と述べました。そしてRIは「People of Action(世界を変える行動人)」公共イメージキャンペーンをはじめています。このキャンペーンに則り、行動を持って「公共イメージと認知度の向上」に取り組んで参りたいと存じます。



第3ゾーン ロータリーコーディネーター 若林紀男 (RID2660:大阪東RC)

愈々新年度が始まり、ガバナーの皆様には勇躍の思いを持って任務に就かれておられると存じます。RIの会長は年ごとに替わっても常に会員基盤の強化推進を提唱されます。日本に於いても「会員増強」は喫緊の課題であり、地区・クラブでは大きなウェイトをかけて取り組み続けておられます。本年度第3ゾーンのリーダーの方々と共に、地道にクラブ活性化→会員維持・会員増強の成果をあげる為、ARCによる地区別専任担当制を用いてご協力させていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

関西地区担当 高島凱夫(D2660) 中国地区 伊藤 文利(D2690) 九州地区 穴井元昭(D2700)



第3ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 横山守雄 (D2660:大阪中央RC)

昨年度一年目はRPICとして、どの様な活動が各クラブと各地区にメリットを齎すことができるのか暗中模索の状態からスタートいたしました。ゾーン内各地区の皆様と対話を重ねることによって、各クラブや地区のニーズが次第に汲み取れるようになりました。近年、ロータリーの公共イメージと認知度の向上活動、そしてRI・地区・クラブ運営のIT化が加速しております。新年度はギアアップを図り会員の皆様にも少しでもお役に立てますように努力いたします。引き続き皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。下記の資料のご紹介を致します。

地区大会講演より

- ◎「Rotary-かえりみて、あすを考える」
久野 薫 2017 16p (D.2630 地区大会)
- ◎「ロータリアンの矜持」
藤川享胤 2017 8p (D.2590 地区大会の記録)
- ◎「2020年東京オリンピックのレガシーと
ロータリーの多様性」
水野正人 2017 7p (D.2590 地区大会の記録)
- ◎「危機管理の人生」
安斎 隆 (2017) 12p (D.2530 地区大会記念誌)
- ◎「2030年、そのとき日本は」
国谷裕子 (2017) 2p (D.2640 地区大会記録誌)
- ◎「みどりの力で心の復旧・復興を」
涌井雅之 (2016) 11p (D.2530 地区大会記念誌)
- ◎「人はどうがんと向き合うか？」
垣添忠生 2017 4p (D.2710 地区大会特集号)
- ◎「青森県の短命県返上活動の現状」
中路重之 2015 7p (D.2830 地区大会記録誌)
- ◎「障害者アートで社会を変える」
播磨靖夫 (2016) 5p (D.2640 地区大会記録誌)
- ◎「フランス人から見た日本文化のあれこれ」
リシャル コラス 2017 4p (D.2780 地区大会報告書)

(上記申込先：ロータリー文庫)

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館＝午前 10 時～午後 5 時 休館＝土・日・祝祭日

第2760地区
HPより、
随時受付中!

2017-18 年度〈ガバナー月信〉個人情報登録方法

HPアドレス▶ <https://www.rotary2760.org/g17-18/go/monthly.html>

1 上記のHPアドレス、もしくは第2760地区のHPトップの「ガバナー月信 登録受付中」のバナーよりページを開く。

2 登録フォームに自分のメールアドレスを2回入力して、登録ボタンをクリックして登録完了となります。

メルマガ登録

メールアドレス

(確認用)

登録された方には、月初めに月信PDFのリンクが記載されたメールが送信されます。メール内のURLをクリックするだけで月信PDFがダウンロードされ、閲覧していただけます。

※前年度登録されていた方は、再登録の必要はありません



国際ロータリー第 2760 地区
2017-18 年度ガバナー

神野 重行



ガバナー事務所

〒 460-0003
名古屋市中区錦二丁目 15 番 15 号 豊島ビル 3 階
TEL: 052-201-2760 FAX: 052-201-1670
E-mail: governor17-18@rotary2760.org
URL: <http://www.rotary2760.org/>

ロータリー財団

TEL: 052-211-2760 FAX: 052-211-0230
E-mail: fbranch@rotary2760.org

米山・青少年奉仕・青少年交換

TEL: 052-228-0808 FAX: 052-211-0230
E-mail (米山): ybranch@rotary2760.org
E-mail (青少年奉仕): youthservice@rotary2760.org
E-mail (青少年交換): yebranch@rotary2760.org

ガバナーエレクト事務所

TEL: 052-203-2760 FAX: 052-201-1670
E-mail: governor18-19@rotary2760.org